

ふだんのくらしをしあわせに

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

しばた社協だより

ワクワク!

ふれ愛ワーク ≧DAY≦ キャンプ



キッコリータウン

この夏にしかできない特別な1日を体験してみませんか



パラリンピック種目
ブラインドサッカー

夏休みをどう過ごすか
決まっていますか?
自然の中で素敵な体験
をしよう♪



目的

自らの考えを深めることを目的とし、地域社会を知るための体験学習を行います。

日時

令和3年 **8月3日(火)**
午前**9時**～午後**7時45分**まで

集合場所

金蘭荘 (新発田市五十公野4970-2)
※現地集合・現地解散となります

対象

新発田市内の小学生(4、5、6年生)
および中学生

参加費

1,000円

定員

20名(先着)

申込締切

令和3年7月26日(月)

編集・発行



社会福祉法人 **新発田市社会福祉協議会**

しばた社協だよりは、ボランティアグループ音声訳「むぎの会」により音声訳されています。

令和3年
7月15日

7
月号
No. 391

新発田市社会福祉協議会 理事・監事・評議員のご紹介

理事 (12名) 任期 令和3年6月15日～令和5年6月の
定時評議員会終結時まで

役職	氏名	選出区分	役職	氏名	選出区分
会長	白田 久由	学識経験者	理事	熊谷 清	町内会・自治会
副会長	神田 敬一	学識経験者	理事	榎本 道夫	関係行政機関
副会長	田中 利光	学識経験者	理事	曾我 昭博	福祉関係
理事	高橋 次夫	民生委員児童委員	理事	籠島由美子	福祉関係
理事	片桐 隆	町内会・自治会	理事	荒川真里子	福祉関係
理事	富樫 康雄	町内会・自治会	理事	島 仁	福祉関係

評議員 (18名) 任期 令和3年6月15日～令和7年6月の
定時評議員会終結時まで

氏名	選出区分	氏名	選出区分	氏名	選出区分
渋谷 一也	民生委員児童委員	本間 紀夫	町内会・自治会	佐藤 孝子	福祉関係団体
田代 隆子	民生委員児童委員	小林 修	福祉関係団体	渡辺 広子	会員代表
森田 正志	民生委員児童委員	井上 義博	福祉関係団体	本田 義夫	会員代表
川上 克義	町内会・自治会	石山 達郎	福祉関係団体	小柳 龍史	会員代表
小山 政好	町内会・自治会	大浦 秀明	福祉関係団体	岩村 昌枝	会員代表
小野 孝男	町内会・自治会	河村 博	福祉関係団体	古澤 栄子	会員代表

監事 (2名) 任期 令和3年6月15日～令和5年6月の定時評議員会終結時まで

監事	三田村明彦	監事	渡邊喜代子
----	-------	----	-------

新発田市 市民後見人養成研修 — 成年後見制度を地域で支える —

認知症や障がいなどにより判断能力が不十分な方であっても、住み慣れた地域で安心して生活できるように権利や財産を保護する「成年後見制度」の必要性が一層高まっています。

新発田市では、成年後見制度の担い手として、身近な市民の立場を活かしたきめ細やかな支援を行う「市民後見人」の養成研修を実施します。

**養成
期間**

令和3年9月1日(水)～令和3年12月22日(水)

【おおむね午前9時～午後5時／全13回】

※研修日により時間は異なります

※カリキュラム等詳細は当会ホームページに掲載しています

**応募
資格**

※新発田市在住・在勤の方で、以下の要件を満たす方

- (1)年齢23歳以上70歳未満の方(令和3年4月1日現在)
- (2)成年後見制度及び高齢者や障がい者に対する福祉活動に理解と熱意がある方
- (3)社会貢献活動としての成年後見業務に従事することができる方
- (4)原則として、全カリキュラムを受講できる方
- (5)後見人等として受任可能な団体に所属して後見活動をしていない方

定員

20名

会場

新発田市ボランティアセンター

問い合わせ・申し込み先

新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000

受講料無料

(別途テキスト購入代金
2,400円が必要です)

**2期生
募集!**



**** ガイドヘルパー募集 ****

視覚障がいをお持ちの方の外出時の移動支援の資格を有する方を募集しています。

※年齢は20歳～65歳くらいまでです。

日曜祝日、平日ともに活動できる方歓迎いたします。詳しくはお問い合わせください。

〈問い合わせ先：新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000〉



～令和3年度災害ボランティア講座 初級編～

地域とつくる防災フォーラム

主催：新発田市社会福祉協議会
共催：新発田市 新発田市男女共同参画推進懇談会
新発田市防災協会



日時：8月28日(土) 午後1時30分～午後3時30分
(受付は午後1時開始)

会場：新発田市生涯学習センター 講堂

参加費：無料 申込：必要

近年、全国で多発し甚大な被害をもたらしている自然災害に備え、平時から防災・減災を意識した取り組みが大切となっています。そのためには、多様な立場の関係者が「いのちを守る」を念頭に防災時やその後の復興に向けた生活再建における課題を共有し、いのちの尊さを実感しながら連携できる関係づくりが期待されています。そこで当社会福祉協議会では、日頃から顔と顔が見える関係づくりや有事の際に相互連携することが必要と捉え、地域に暮らす多様な人々を大切にす多様性配慮の視点を踏まえて、これからの地域を共に考えることを目的に新発田市第1回男女共生市民講座との共同開催として令和3年度「地域とつくる防災フォーラム」を実施します。

<基調講演> 講師 特定非営利活動法人
にいがた災害ボランティアネットワーク

理事長 李 仁鉄 氏

テーマ

災害時の「避難所」と
「いのちを守る防災」を考える
～自主防災活動と避難所運営の役割～

<トークセッション>

テーマ

「もしも」に備えて「いざ」に生き抜く

<聞き手>



李 仁鉄 氏

<話し手>

新発田市地域安全課 課長
見田 賢一 氏

<話し手>

五十公野地区区長会 会長
富樫 康雄 氏

<話し手>

地域福祉活動者
小林 幸氏



Summer倶楽部 ふくし

手話や障がい者スポーツなどの体験を通して交流し、いろいろな福祉を学ぶ企画です。この夏だけにしかできない、福祉体験をしてみませんか？

1日のみの参加でもOK

対象 中高生、専門学生、大学生

定員 各講座20名

申込締切 各講座開催日の5日前まで

問い合わせ先 新発田市社会福祉協議会
地域福祉課 TEL 23-1000

日 時	内 容	場 所
① 8月6日(金) 午後7時15分～午後9時	楽しい手話教室	ボランティアセンター
② 8月11日(水) 午前9時45分～正午	子育て支援 ～子育てサロンで いっぱい遊ぼう～	ボランティアセンター
③ 8月17日(火) 午前9時30分～正午	新発田まち歩き ～新発田の歴史を学ぼう～	集合：ボランティアセンター 体験先：新発田城、 清水園・足軽長屋
④ 8月26日(木) 午後1時45分～午後4時	障がい者スポーツ体験 ～ポッチャ& フライングディスクをしよう～	集合：ボランティアセンター 体験先：カルチャーセンター
⑤ 8月30日(月) 午後3時～午後4時30分	学生交流会 ～県内外の学生と リモートで交流しよう～	各自宅または ボランティアセンター

主催：倶楽部ふくし実行委員会、新発田市社会福祉協議会
後援：県内各大学、新発田手話サークル、子育てサークルなないろ、新発田市観光ガイドボランティア協会、NPO法人新発田市総合型地域スポーツクラブ とらい夢（順不同）

金婚 (結婚50年) おめでとうございます!

新発田市では、今年度金婚（結婚50年）を迎えるご夫婦をお祝いし、記念品として『夫婦湯呑み』を贈呈します。

今年度の対象は
昭和46年4月1日
～
昭和47年3月31日
までの間に結婚された
ご夫婦となります

- 贈呈時期（予定）／令和3年11月以降
- 申込締切／令和3年8月31日（火）
- 申込先／新発田市社会福祉協議会
または担当民生委員児童委員
- 問い合わせ先／新発田市社会福祉協議会
地域福祉課 TEL23-1000

しばた社協だよりは皆さまからいただいた『赤い羽根共同募金』の配分金と社協会費で発行されています。

新潟いのちの電話 後援会下越支部



講演会の様子

☆問い合わせ先☆
代表: 神田
TEL: 26-3335

「新潟いのちの電話」の支援団体として、下越地域を中心に新発田から粟島浦村まで幅広く活動しています。自殺防止を呼びかける講演会・セミナーの実施、各市町村の自殺防止活動への積極的な関わり、またカードとポスターを作成し、中学生に向けて配布しています。

「自殺防止活動は、対処療法ではなく、根本的に生命の大切さを学ぶべき」の考えのもと、中学生を対象とした、講演会を開催し、いのちの大切さを伝えていきます。

例年であればチャリティーバザーの開催、新発田駅・中条駅・村上駅での広報活動を予定していましたが、コロナ禍で開催が難しい状況です。こんな状況だからこそ、ひとりひとりと向き合い、寄り添った活動をしています。

会員募集中です!お気軽にお問い合わせください。

あなたの悩みを聞いてくれる相談電話

新潟いのちの電話 年中無休・毎日24時間
0254-53-4343(村上)
0254-20-4343(新発田)

24時間子供SOSダイヤル 専用ダイヤル
0120-0-78310 年中無休・毎日24時間

新潟県こころの相談ダイヤル
0570-783-025 年中無休・毎日24時間

大丈夫、辛みのそばにはまっかっいるよ。辛みを思う人、まっかっいるよ。

毎年の相談件数 2万件ほど

もう、ひとりじゃないよ!
内緒のお悩み聴かせて。
もちろん、自分の名前は書わなくても大丈夫。

配布カード

おはなしぱたぽん

絵本を中心とした読み聞かせを、図書館・小学校・児童クラブ・高齢者施設等で活動しています。

おはなしぱたぽんのはじまりは、小学校の保護者が読み聞かせ講座に参加し、学んだものを地域で生かしたいと、ボランティア活動をはじめた事がきっかけです。

現在は、依頼内容に合わせて読み聞かせ以外にも、親子で遊べる手遊び・ストーリーテリング(語り)もやっています。

参加者からの「楽しかった」「家に帰って一緒に手遊びやります」「本を読みたいと思った」などのうれしい声が活動の源になっています。

コロナ禍により依頼は減りましたが、元気に活動しています。一緒に活動する仲間を随時募集中です!お気軽にお問い合わせください。



～活動の様子～



問い合わせ先  社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会

〒957-0054 新発田市本町4-16-83 (ボランティアセンター内)
TEL: 23-1000 FAX: 26-3300 (土・日・祝日を除く)

ホームページ <http://www.shibata-shakyo.or.jp>
社協だより(PC版)がご覧になれます

